

## 報告募集要項

### <報告申込の3つの方法>

報告希望の会員は、以下の3つの方法のうち1つをお選びいただき、必要事項を記入の上、お申し込み下さい。出来る限り「1」の方法でお願い致します。送信・郵送先は次ページをご覧ください。

1. 第75回全国大会のホームページから「ウェブ入力」
2. 第75回全国大会のホームページよりダウンロードした「報告申込書」を添付した「メール送信」
3. 第75回全国大会準備委員会から会員各位への郵送物に同封の「報告申込書」を「郵送」

### <報告申込の条件>

1. 報告申込の締め切りは、**2016年5月14日(土) [必着]**とさせていただきます。
2. 報告希望者は、「報告申込書」に加えて、**和文で1,000字程度**(あるいは**英文で200語程度**)の「**報告概要**」を提出していただくことになっています。ご提出がない場合には、報告申込は無効とさせていただきますのでご注意ください。
3. 学会ホームページの英語版に全国大会プログラムを掲載することになりましたので、**報告申込書の氏名・所属・報告論題の欄には必ず英語表記も併記**して下さい。
4. 共通論題にお申込みいただきましても、自由論題報告に回っていただくことがあります。
5. 自由論題の希望テーマにお申込みいただきましても、希望テーマ以外のセッションに回っていただくことがあります。
6. 同じ内容を、自由論題とポスター・セッションの両方で報告することが可能です。
7. 学生会員が報告を申し込む際には、報告を申し込む学生会員自身が推薦者の了承を得た上で、推薦者名を記載してください。プログラムに推薦者名が併記されます。
8. 可能な限り、希望予定討論者の内諾を得た上で申し込みを行なって下さい。内諾がない場合でも、可能な限り複数の希望予定討論者をご指名下さい。なお、ポスター・セッションのみの場合は、記入不要です。
9. 報告時間は、**共通論題30分、自由論題25分**を原則とします。
10. **英語による報告を希望される場合、その旨を「報告申込書」に明記して下さい。本大会では「英語セッション」を特別に設けません。該当するセッションで報告をお願いします。**
11. ポスター・セッションでの報告を希望される場合、その旨を「報告申込書」に明記して下さい。なお、下記の「ポスター・セッション報告の概要」と「フラッシュ・トークの概要」もご参照下さい。
12. 求職中を表す(J)の表示を必要とする報告希望者は、報告申込書の該当欄にその旨を記入してください。

### <報告者の決定、「報告要旨」と「フル・ペーパー」の提出等>

1. 報告申込みをいただいた会員には、6月下旬を目途に、全国大会プログラム委員会(板木雅彦、浦田秀次郎、太田代(唐澤)幸雄、小川英治、竹野忠弘、古川雄一、柳瀬明彦の7名の委員)において決定し、報告決定者に通知をさせていただきます。
2. 報告決定者は、**9月17日(土)**を期限として、「**報告要旨**」および「**フル・ペーパー**」を、**全国大会準備委員会および予定討論者と座長に送付**していただくこととなりますので、予めお知らせ致します。「報告要旨」および「フル・ペーパー」の提出が期限までにない場合には、報告を取り消すことがありますのでご注意ください。「報告要旨」は、フル・ペーパーの内容に即して、A4で1ページに収まるように作成して下さい。報告申込の際の「報告概要」と同じ内容

であっても再度提出をお願いします。

3. ご提出いただきました「報告要旨」および「フル・ペーパー」は、それぞれ第75回全国大会ホームページの「全国大会プログラム」に掲載させていただきますので、予めご承知おき下さい。
4. ご提出いただきました「報告要旨」は、第75回全国大会ホームページに『報告要旨集』としてPDFファイル形式でアップロードさせていただきます。

#### <「報告申込書」および「報告概要」の提出先>

送信先 E-mail : jsie75th@gmail.com

郵送先 〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町101-2 中京大学経済学部 近藤健児研究室

日本国際経済学会第75回全国大会準備委員会 宛

TEL : 052-835-7496 (近藤健児研究室)

#### <その他>

1. 報告希望者のみ、「報告申込書」でご回答いただくことになっております。全国大会への「出欠」は、9月中旬に発送予定の「全国大会プログラム」に同封の葉書または「ウェブ入力」にてご回答下さい。
2. 「住所・所属変更」がありましたら、学協会サポートセンター（連絡先は会員名簿参照）に直接お申し出下さい。

## ポスター・セッション報告の概要

「ポスター・セッション」にて報告希望者の方は、「報告募集要項」をご参照いただき、「報告申込書」「報告概要」および「報告要旨」「フル・ペーパー」を、大会準備委員会にのみご提出下さい。

#### <ポスターの様式>

1. ポスター・セッションでは、報告の概略をA0用紙（縦119cm×横84cm）1枚分のスペースを使って、設置ボードに展示していただきます。
2. 報告の概略は、A4用紙やB4用紙など、A0用紙より小さい用紙を使っても構いません。
3. ポスターの他にオリジナル論文や報告用レジメ等を用意されることも可能です。

#### <ポスター・セッション報告当日>

1. ポスター・セッションは大会1日目に実施を予定しております。報告当日の詳細な時間などは報告が決定された後に、プログラム委員会から連絡させていただきます。
2. 発表用ポスターをボードにとめるための画鋲およびセロテープは会場に用意します。
3. PCの持ち込みは自由ですが、電源等の供給はできませんのでご了承ください。ポスターの字や図表が小さくなりすぎないようにご注意ください。

#### <ポスター作製方法>

1. 最も簡単な方法は、オフィスサービス事業者、印刷業者、生協等の業者に依頼するなどして、予めA0用紙にプレゼン内容をプリント・アウトする方法です。
2. それができない場合は、以下のような方法があります。  
☞ 予めA4用紙サイズで16ページ分プリントして、それを順番に貼り付ける。

- ☞A0 用紙 1 枚をレイアウトとしてポスター原稿をパソコン上で作成し、それを分割印刷した後、改めて 1 枚に貼り合わせる。
- ☞Latex の場合は、a0poster という documentclass が利用できます。Windows や Mac の場合は、jpeg や bitmap 形式の画像ファイルを比較的簡単に分割印刷できるフリーウェア PosteRazor などが利用できます。

## フラッシュ・トークの概要

第 74 回大会から、ポスター・セッションの報告者全員に対し、各自 1 分間のフラッシュ・トークの機会を設けることにしましたので、下記に示す要領に従い、ご準備ください。

フラッシュ・トークとは、大会 1 日目に行われるポスター報告に先立ち、各報告者がスライド 1 枚を映写しながら、1 分間で報告の主張やセールスポイントを簡潔に口頭説明するセッションです。これにより、報告者には報告内容の宣伝をする機会になると同時に、オーディエンスには興味深いポスター報告を容易に見つけることが可能になります。

スライド (1 枚) は、PDF ファイルの形式で、2016 年 10 月 23 日 (日) までに、以下のメールアドレス宛てに送ってください (**締切厳守**)。ファイル名は、報告者氏名にしてください (例、「国際太郎.pdf」)。

### <フラッシュ・トーク スライド送付先>

日本国際経済学会第 75 回全国大会準備委員会 宛  
E-mail: jsie75th@gmail.com

### <フラッシュ・トーク スライド準備手順>

- (1) スライド 1 枚 (PDF ファイル) を作る。  
ワードやパワーポイント等で、ポスター報告について、図やイラスト等を駆使して出来るだけ見やすいように作成してください。サイズは PDF で 1 枚です。例えば、① タイトル、名前、所属、② 研究目的、③結果、④結論、主張、について、宣伝したいところを中心に作成することが考えられます。ポスターの縮小版や要約文章を PDF シートにするだけでは、見づらくなる可能性があるため、あまり、望ましくありません。
- (2) 練習する。  
必ず 1 分間の制限時間を守っていただきますので、事前に繰り返し練習をお願いいたします。
- (3) PDF ファイルを、10 月 23 日 (日) までに、上記のメールアドレスに送付します。
- (4) 当日の手順については、フラッシュ・トークの会場にて説明します。大会プログラム送付時にフラッシュ・トーク会場への集合時間をお知らせします。